

## 「印刷物光沢加工サービス」 グリーン基準

全日本光沢化工紙協同組合連合会  
東京都光沢化工紙協同組合グリーン基準検討委員会

	項 目	グリーン原則	グリーン基準
購入 資材	フィルム	① 古紙再生阻害要因の改善に配慮している	・「古紙リサイクル適性ランクリストのC、Dランクの資材を使用しないこと
		② 有害物質発生の原因となる物質を使用していない	・塩素系樹脂を使用しないこと
		③ 省資源に取り組んでいる	・長期使用、強度保持等の観点から、使用形態にあった表面加工を選択すること ・メーカー上市標準品を使用すること
	塗料及び接着剤	① 人体に危害を及ぼす物質を使用していない	・インキ工業連合会のNL規制に適合すること ・日本接着剤工業会のラミネート接着剤に関するNL規制に適合すること
		② 塩素系樹脂を使用していない	・塩素系樹脂を使用しない
		② PRTR 指定化学物質を考慮している	水準-1 ・PRTR 指定物質を使用していないこと 水準-2 ・PRTR 指定物質を特定している（MSDS を備えている）
		④ VOC 発生を抑制している	・アルコール分が使用時 5%未満で残りは水の水性塗料（非危険物） ・無溶剤塗料
	資材メーカー の取組み	① 環境保全の仕組みを有し環境法規制を遵守している	水準-1 ・エコマーク等環境ラベルの認定/表記製品の認定に取り組んでいること 水準-2 ・環境法規制を遵守していること
		② 環境負荷低減に計画的に取り組んでいる	・環境負荷削減計画を有し、計画的に実施していること

		③ 梱包材の削減・再利用・通い箱の利用や配送車両のアイドリングストップ等に取り組んでいる企業から調達する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梱包材の削減・再利用・通い箱や共通パレット等の利用を促進していること</li> <li>・リサイクル可能な包装資材の採用に取り組んでいること</li> </ul>	
		④ 環境ラベルの認定に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GPマーク、エコマーク等環境ラベルの認定/表記製品を有していること</li> </ul>	
工程	加工	光沢コート	① 使用形態に合った表面加工を選択している（長期使用等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用形態に合った表面加工を選択について提案し、容易に廃棄物にならない加工を行う</li> </ul>
			③ VOC発生を抑制している	水準-1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール分が使用時5%未満で残りは水の水性塗料（非危険物）、無溶剤塗料</li> </ul> 水準-2 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール分が使用時30%未満で残りは水である（埼玉県条例クリアタイプ）</li> </ul>
			④ 省エネ、省資源に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ型機械の導入</li> <li>・乾燥機の改善に取り組んでいる</li> </ul>
			⑤ リサイクルを推進している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルしている（リサイクル事業に参加している）</li> </ul>
			⑥ 騒音の抑制に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防音躯体等の騒音抑制に取り組んでいる</li> </ul>
			⑦ 省力化及び検査の徹底に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業手順のマニュアル化を導入、ミス・ロスの排除に取り組んでいる</li> </ul>
			プレスコート	① 使用形態に合った表面加工を選択している（長期使用等）
			② VOC発生を抑制している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール分が使用時30%未満で残りは水である（埼玉県条例クリアタイプ）</li> </ul>
			③ 省エネ、省資源に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ型機械の導入</li> <li>・乾燥機の改善に取り組んでいる</li> </ul>
			④ リサイクルを推進している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルしている（リサイクル事業に参加している）、リサイクル率が80%以上</li> </ul>

		⑤ 騒音・振動などの抑制に取り組んでいる	・防音躯体等の騒音抑制に取り組んでいる。
		⑥ 省力化及び検査の徹底に取り組んでいる	・作業手順のマニュアル化を導入、ミス・ロスの排除に取り組んでいる
	ラミネート	① 使用形態に合った表面加工を選択している (長期使用等)	・使用形態に合った表面加工を選択について提案し、容易に廃棄物にならない加工を行う
		② サーマルフィルムを使用している	
		③ VOC 発生を抑制している	・アルコール分が使用時 5%未満で残りは水の水性接着剤 (非危険物)
		⑤ 省エネ、省資源に取り組んでいる	・省エネ型機械の導入 ・乾燥機の改善に取り組んでいる
		⑥ リサイクルを推進している	・リサイクルしている (リサイクル事業に参加している)
		⑦ 騒音の抑制に取り組んでいる	・防音躯体等の騒音抑制に取り組んでいる
		⑥ 省力化及び検査の徹底に取り組んでいる	・作業手順のマニュアル化を導入、ミス・ロスの排除に取り組んでいる
	デリバリ	① 運搬車両の環境負荷低減に配慮している ② 包装・梱包材の削減。再利用に取り組んでいる	・アイドリングストップを実施していること ・低公害の導入に取り組んでいること ・最大積載量に見合った輸送単位の設定を行っていること
印刷及び印刷関連事業者	環境関連法規の遵守	① 公害防止、温暖化防止、省資源、化学物質の管理・削減、廃棄物の発生抑制・削減などの環境法規制を遵守している	水準-1 ・環境法規制の遵法チェックの仕組みをもち、維持していること 水準-2 ・環境法規制に違反していないこと
	環境負荷低減の取組	①温暖化防止など環境負荷低減のための目標をもち、改善活動を維持している	水準-1 ・環境負荷 (エネルギー、資源、廃棄物、化学物質、VOC、悪臭、大気、水質等) を削減する目標を設定し、目標管理の仕組みを持っていること

		<p>水準-2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の電気、ガス、水道の使用量を把握していること</li> <li>・空調機の温度管理や区域、時間管理などを実施していること</li> <li>・照明の区分管理を実施していること</li> <li>・廃棄物の分別を徹底し再資源化に取り組んでいること</li> </ul>
環境マネジメントシステムの構築	① 環境保全の改善に取り組む仕組みを有している	<p>水準-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境マネジメントシステム（ISO14001等）を有していること</li> </ul> <p>水準-2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社として環境方針や組織を設け、環境保全活動を維持していること</li> </ul>
グリーン製品の提供	① グリーン製品の開発、製造やサービスに取り組んでいる	<p>水準-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン製品を積極的に企画・開発し、その実績を把握していること</li> </ul> <p>水準-2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン製品の評価基準を有していること</li> </ul>
環境情報の公開	① 環境に関わる情報を公開している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針、環境報告書、インターネット、カタログや会社案内等で理念や環境情報を外部利害関係者に公開していること</li> </ul>
外部委託における環境配慮	① 外部委託会社への発注条件として資材や工程の環境配慮を求めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部委託会社の工程が本グリーン基準に準じていること</li> </ul>
労働安全衛生への配慮	① 事業所内の作業環境を管理している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生管理や作業環境管理を行っていること</li> </ul>
	② 資材について法規制及び有害性の特定を行っている	<p>水準-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱う工程の全てについて、GP資機材認定製品のスリースターのみを使用していること</li> </ul> <p>水準-2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱う工程の全てについて、GP資機材認定製品のワンスター以上またはみなし</li> </ul>

		GP 製品を使用していること
緊急時への対応	①地震、風水害、火災、震災、停電等緊急時における対応が定められている	・緊急時における環境配慮を含む対応手順書を定めていること

制定日 平成 16 年 3 月  
最新改定日 平成 25 年 4 月

※ 一般社団法人日本印刷産業連合会の GP 認定制度の「オフセット印刷サービス」グリーン基準に順じています。